



産官学連携セッション

グローバル化による地球課題解決への挑戦

ジョイント・ティグリーを中軸とした産官学の連携による地方創生

12/8 [FRI] 13:00-16:00

場 所

岐阜大学講堂
ZOOM Webinar (ビデオ映像併用)

使用言語

日本語

対 象 者

国内の産業界、行政関係者、
学生、大学関係者、金融関係者 ほか

司 会

岐阜大学グローバル推進機構特任教授 三輪 真一
岐阜大学グローバル推進機構客員教授 柴田 大輔

学生さん
歓迎!!

ブース展示

岐阜・東海地方の企業・団体25社による活動紹介

11:00-17:00 工学部111教室

展示予定機関

太平洋精工(株)
トヨタテクニカルディベロップメント(株)
タケックス(株)
一丸ファルコス(株)
愛知海運(株)
JFCC[(一財)ファインセラミックスセンター]
(株)テクノブレインドヒダ
シンフォニアテクノロジー(株)
金印(株)
(株)FCC
アビ(株)
Indobox(株)
エヌテック(株)

(株)メニコン
(株)ヤクセル
(一社)中部経済連合会
JICA中部[(独)国際協力機構]
岐阜県食品科学研究所
(株)十六銀行
岐阜商工会議所
(公財)岐阜観光コンベンション協会
美濃市
大垣市
(合)ひだか
アッサムの茶体験

開会挨拶 岐阜大学長 吉田 和弘

グローバル推進機構の取り組み報告

- 趣旨説明 JDP内容紹介・成果報告
岐阜大学グローバル推進機構長 小山 博之
- 「脱炭素へのアンモニア利用政策とエネルギーシステム研究開発」
岐阜大学副学長・工学部 教授 神原 信志
- 「鮮度センシングが拓くロスゼロ青果物流通」
岐阜大学連合農学研究所 教授 中野 浩平

パネルディスカッション

「脱炭素社会実現へのグローバルな取り組み」

一部:「脱炭素社会実現へのバイオマテリアルの可能性」 柴田コーディネーター

- ①「各国のバイオ戦略の状況と産業界の取組み」
一般財団法人バイオインダストリー協会(JBA)
企画部部長 日本バイオ産業人会議事務局 次長 坂元 雄二
- ②「植物バイオマスのマテリアル利用研究の現状と課題」
岐阜大学応用生物科学部准教授 鈴木 史朗
- ③「生分解性バイオマスポリマーの開発と社会実装」
株式会社カネカ アグリバイオ&サプリメント研究所 Green Planet研究グループ
上席幹部/グループリーダー 佐藤 俊輔
- ④「バイオマス製品利用開発」
株式会社テクノブレインドヒダ 代表取締役 肥田 彰吾

二部:「インド竹資源の産業化取り組み状況」 三輪コーディネーター

- ①「インド竹資源サプライチェーン構想」 岐阜大学グローバル推進機構 三輪 真一
- ②「新たなバイオマス「竹」、課題」 愛知海運株式会社 事業戦略室 課長 鈴木 英司
- ③「竹資源利用用途提案」 株式会社エフ・シー・シー 新事業開発部 上原 和也
- ④「竹の有効活用事業」 タケックス株式会社 代表取締役 岡田 久幸
- ⑤「バイオマス発電」 株式会社岐阜バイオマスパワー常務取締役発電所長 西垣 誠
- ⑥「海外進出企業支援」 株式会社十六銀行ソリューション営業部 海外サポート室
室長 堀江 幸康
- ⑦「海外企業との連携:J-Bridge紹介」 独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)
名古屋貿易情報センター J-Bridge コーディネーター 土井 伸一

閉会挨拶 岐阜大学グローバル推進機構副機構長 海老原 章郎

※敬称略

事前登録制

申し込みはコチラ ▶▶ <https://www.jdsymposium.jp/>



Gifu University Organization for Promotion of Globalization

岐阜大学グローバル推進機構

TEL:058-293-3351

E-Mail:kokusaik@t.gifu-u.ac.jp